

2021年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
07020101

1. 計画名称

茅野市地域防災計画

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	地域の詳細な危険や具体的な避難行動等を知っていただくため、防災学習会や地区防災マップの作成を進めている。
今後の重点化施策番号	2	説明	災害発生時と平時の防災意識の向上、防災体制の強化を進めるためには、公助から自助、共助への意識転換が必要である。激甚化する災害に立ち向かうためには、住民が災害の現実を認識し、ハザードマップや地区防災マップなどを活用しながら、主体的な防災活動を推進いただけるよう啓発を行う。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	地域防災計画の推進	おおむね順調	8月の前線による長雨、9月の宮川地区の土石流災害で全庁的な対応を行った。 避難所開設、応急復旧、被災者支援等について、県をはじめ、関係機関と連携し、的確な処理ができた。 多くの職員が実災害を経験したことを今後の対応に活かしたい。	長期間の停電対応。 災害時における高齢者や要支援者、災害弱者への対応。 避難指示などの発令と、実際の避難のタイミング。 避難所開設の準備と、避難所を開設した後の対応について。(コロナ感染対策を含む) 土砂災害警戒区域内における自主防災組織の避難訓練等の機会が少ない。	中部電力との連携体制の強化。 災害時(浸水時)における対策拠点の検討。 風水害の対策や災害が起きた後の対処の検討。 ちの地区における地区防災マップの作成。 茅野市防災情報システム研修会の実施。 排水ポンプ車の操作研修会、運転訓練の実施。
2	災害に強い支えあいのまちづくりの推進	おおむね順調	8月の大雨、9月の土石流災害において、市内一部地域に避難指示を出した。 各地区との連絡を避難指示前から行っており、人的被害なしであった。 近年の風水害等により多くの自主防災組織住民が個別受信機の配備を行なっている。	災害時における高齢者や障害のある方等の災害弱者への対応。 自主防災組織防災資機材整備補助事業の活用状況に、各自主防災組織の間で開きが出てきている。区長会を通じてお願しているが、なかなか進まない状況である。	災害時における、高齢者や障害のある方などの災害弱者への対応について各自主防災組織内での検討の実施。 自主防災組織での避難対応と、避難のタイミングについての検討。 区長会や、まちづくり講座での、自主防災組織防災資機材整備補助事業の説明と活用状況の説明の実施。
3					

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」